

## 【学校教育目標】

○広く豊かな心を持つ ○自ら学ぶ ○心身を鍛える

## 【目指す教育像】

○一人一人を大切にすること

## 【目指す生徒像】

○主体性を持ち、自他を大切にすること  
○正しい知識と判断力を身に付けた生徒  
○夢や目標に向かって何度でもチャレンジし続ける生徒

館林市立第三中学校 令和7年度学校だより



# 全校一心

【発行者】第19代校長 橋本文明

SECOND STAGE

—「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」—

令和8年2月2日(月) vol. 12



ああ 我が第三中学校②

「中学校は6校から5校へ」

渡良瀬中が一中と統合した後、三中の生徒は毎年増え続け、各学年10学級全校生徒約1,000名の超大規模校となっていく。そのため、学区再編が行われ、昭和59(1984)年に、赤羽中(赤生田・羽附地区／主に五小の児童が進学)と三中の一部を統合し、四中を新設。この年から中学校は5校となり現在に至る。



## 充実と達成感！思い出のスキー教室

2年生の最大のイベントが終了。これで本年度の全ての学年での宿泊行事が終了しました。生徒たちは、それぞれの胸と記憶に楽しい思い出をたくさん蓄えることができたのではないのでしょうか。

**1日目1月29日(木)。**ワクワク・ドキドキの期待と不安を持って集合。定刻通り出発です。バスに乗って「おはようございます」のあいさつ後は、各学級で「コナン」「ONE PIECE」「アナと雪の女王」「ドラえもん」を鑑賞。赤城高原S

Aで四中2年生に別れを告げ、三国トンネルを抜けるとそこは雪国の世界。寒波到来もあり、非常に雪深い景色にびっくり。ホテルに着いて、昼食(牛丼)を何回もおかわりして、着替えて、スキー場で各学級ごとに記念撮影。悲壮感よりもガンバろうという意欲的な表情が多かったように見えました。そして、いよいよスキー実習。インストラクターさんのご指導のおかげで、皆メキメキと上達。転んだだけ上達したのではないのでしょうか。ずーっと雪が降っていて、どんどん積もっていったので、転んでも痛くはなかったようです。ビュッフェ方式の夕食は、みんなモリモリ盛り食欲旺盛。新潟産コシヒカリはとっても美味しかったですね。今日の情報交換と自慢し合いが聞こえてきました。1日目を振り返ると、意欲的に協力してよい行事にしようとしていたことが伝わる行動でした。時刻を守れていたことも大変素晴らしかったです。スキーではあきらめる生徒や途中で投げ出す生徒がいなかったこと、怪我人や病人が出なかったことに、ホッと胸をなで下ろすとともに2年生が持っている潜在能力を感じました。男子生徒に感想を聞いたところ「スピードを出しすぎて転んだり、ブレーキをかけられなく転んだりしたけど、うまく滑れるようになってきて嬉しかった。」ということでした。22時の消灯時刻にはZoo...な人がほとんどでした。おかげで先生達もよく眠れました。ありがとう!?

**2日目30日(金)。**6:30生徒のモーニングコールで起床。眠い目をこすりながら外を見ると天気予報通り降雪。校長が生徒へ直接聞いたところ、「疲れてやりたくないなあ・もっと寝たいなあ・帰りたいなあ」という人十数名。「早くリフトに乗りたい・どんどん滑りたい・さらに上手くなってやる」という人多数。9時から実習再開。大分自信が持てるようになってきて、スピード・方向をコントロールできるようになってきました。10時頃には全グループが第1ペアリフトに乗り、センターロッジ付近からメインゲレンデを滑走しました。センターロッジでカレーライスをたくさん食べて、待ちに待った自由滑走。友達と仲良く滑ったり、急な斜面にチャレンジしたり、雪にダイブしたり、カメラを意識したり?して、上達した自分に感動していました。みんな励まし合いながら、怪我なく無事終了できたことにホッと胸をなで下ろしました。

**2日間を通して、**生徒たちはとてもよく頑張り抜きました。一番は時刻を守ることで流れがスムーズだったことです。生徒たちは、仲間と協力する大切さや友情をあらためて実感し、スキー実習では自分の上達ぶりに感動したのではないのでしょうか。勇気を出してちょっとトライするだけでできなかったことができるようになっていくことを身をもって体験できたと思います。これは修学旅行へ向けてのよい弾みとなったと思います。今後は、相手に対しての心遣いやマナーを身に付け、行事に関わってくれている多くの方に気付くと共に感謝の言葉を素直に恥ずかしがらずに出せる個人や集団となっていけるように、教員一同指導してまいります。

生徒や私たち教員は本行事を振り返り、上手くいったこと・いかなかったこと、集団行動のあり方等について再学習し、次へのステップとしていきましょう。

結びに、この成功は生徒だけが頑張っただけではなし得ません。本行事の成功は、多くの配慮や気遣いをいただいたホテルのスタッフ、スキー場のスタッフ、その他たくさんの人のおかげで成し遂げられました。本行事に関わった全ての方へ感謝申し上げます。



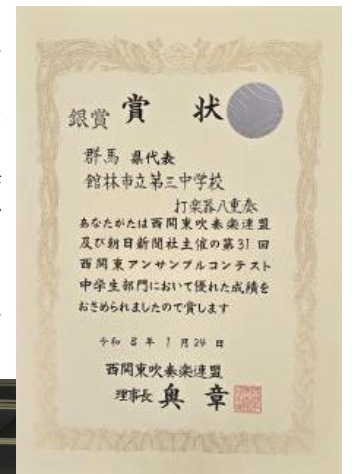
## 祝!銀賞 西関東アンコン 応援ありがとうございました

1月24日(土)に、埼玉県久喜市文化総合会館にて「第39回西関東アンサンブルコンテスト」が開催されました。埼玉・群馬・新潟・山梨各県の代表計38チームが出場しました。

30番目に登場した本校『打楽器八重奏』チームは、県大会にも増して、見事な素晴らしい感動的なパフォーマンスを発揮しました。一音一音に思いをのせた美しい演奏でした。

男子生徒の感想です。「みんなで協力して楽しく演奏できました。自分としては、最初の入り方が最高によくてきたと思います。」

8名の演奏者、バックアップメンバー、保護者、職員、卒業生、バスやトラックの運転手さんたち全員でつかんだ「銀」でした。



## 特別支援学校・特別支援学級合同作品展

1月23日(金)～24日(土)に日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホールにて、標記作品展が開催されました。本校生徒の作品も多数展示しました。どの学校の作品を鑑賞しても、力作揃いの素晴らしい作品ばかりでした。

来年も実施予定ですので、保護者や生徒の皆さん、ぜひ来年は見学に行ってください。

